

異常な行動

識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻	異常な行動発現時刻	就寝中か否か (就寝中:○、就寝 中じゃない:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の場合、 就寝時刻から発 現までの時間	回復までの 時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記憶	睡眠驚愕症 等の既往	睡眠驚愕症 等の家族歴	光に対する 反応	他剤による 「異常な行 動」の副作用 歴	異常な行動に関 する既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、 親が幻覚を見ていたよと言っているのか?)	旧資料No
235	B07013376	18	年	男性	異常行動	不明	—	—	—	—	Yes	—	No	No	No	No	No	無	不明 (夕)B型インフルエンザに対して、本剤75mg内服。本剤初投与後2時間後、異常行動発現(非重篤)。暴れて外に飛び出そうとしたところを父親が確保。投与2日目 (夕)本剤75mg内服。本剤2回目投与後も暴れるが、父親が確保。投与3日目 (朝)本剤75mg内服。本剤3回目投与時には症状は発現しなかった。(夕)本剤75mg内服。本剤3日間服用し、インフルエンザ症状は回復。2回の異常行動について本人の記憶はなかった。	
236	B05022154	19	年	男性	①落ち着きのなさ ②激越	2006/1/11	12:30	2006/1/11	16:00	—	Yes	—	No	No	No	No	No	無	突然覚醒し、大声を出し、不穏、興奮状態でドアをこぶして叩き壊し、膝蹴などをし、テレビを割る程殴った。この間3~4分間の出来事その後正気に戻り、家人が出血した両手甲部の処置を行い、落ち着いた状況となった。	異-1-40
237	B06005344	19	年	女性	①健忘 ②自傷行動	2006/2/1~2/5	朝・夕	2006/2/5	0:00	×	No	—	No	No	No	No	No	無	インフルエンザ発症時に認められた自他覚所見:発熱(37°C)、頭痛、咳、鼻症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ)、倦怠感 2006/2/1 A型インフルエンザ治療の為、タミフル75mg×2/日の投与開始(確定診断未実施)。(午後)受診後、高熱。 2006/2/5 (0:00頃)友人と1時間位電話で話しをしたが、電話したことも内容も憶えていない。自傷行為(リストカット)(非重篤)、記憶消失(非重篤)が発現。(午前1:00頃)就寝。(午前5:00頃)目覚めると左手首の切り傷に気付いたが、切ったことも憶えていない。自傷行動(リストカット)、記憶消失は回復。その後再発なし。 2006/2/6 インフルエンザの転帰:軽快	異-1-84
238	B07007066	19	年	男性	異常行動	2007/5/17	20:30	2007/5/17	21:30	○	Yes	—	No	発熱持続	No	—	No	無	2007/5/16 (昼頃)発熱、咳、鼻汁の症状があった。 2007/5/17 (18:19)当院救急外来受診。その後の検査で、インフルエンザ(A型)と診断。発症時に認められた自他覚所見:発熱37.9°C、咳、鼻症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ) (20:30頃)当院で本剤75mg×1/日、カロナール200mg×1/日(発熱時頓用)を服用し帰宅した。(21:30頃)夕食となったが、その時すでに食事をこぼしたり、うつろで状態がおかしかつたと姉の弁。異常行動発現。 2007/5/18 (0:30頃)就寝していたが突然起き上がり、大声で叫んだり、わめき騒いだり、うろつろで状態がおかしかつたと姉の弁。異常行動発現。 2007/5/18 (1:37)母親の通報で当院に救急車で搬送された。経過観察が必要と判断し即入院となった。(本人は前後の異常行動を全く覚えていない)入院後は経過観察のみ。(19:00)問題なし。退院。異常行動軽快。 2007/5/20 当院外来受診。発熱37.9°C、咽頭痛はあるが、症状は軽快しその後の異常行動はなかった。インフルエンザ軽快・回復。	
239	B05023219	20	年	男性	躁病	2006/01/21 1/22~25 1/26	夕 朝・夕 朝	2006/01/22 2006/01/23 2006/01/24 2006/01/25 2006/01/26	— — — — —	— — — — —	No — — — —	— — — — —	No — — — —	No — — — —	— — — — —	— — — — —	— — — — —	躁うつ病の家族歴	1/22、23:夜、全く眠くならず、ゲームが楽しくて仕方なかった。寝ようとしてもソワソワして寝付けなかった。 1/24:攻撃的になり、家人に暴言を吐いた。 1/25:思い立って親戚の家に掛けた。歩き回ったりした。色々な考えが頭の中をぐるぐる回っている感じがした。漫画の内容も頭に入らなくなかった。 1/26:株を買おうと思いきや、銀行に行ったら話が進まなかった。 2007/2/4 (11:25)救急外来受診。昨日より鼻汁が出た。本日起床時より、悪寒、関節痛が出現。BT:38.8°C、鼻汁(+)、咳嗽(-)、喀痰(-)、頭痛(+)、頸部リンパ節腫脹(-)。インフルエンザA型治療の為、タミフル75mg×1/日投与開始。 2007/2/5 (1:52)異常行動、過換気症候群発現(非重篤)。寝ようとしたら急に不安になって、叫びだしたりしたため救急外来受診。意識清明、座れなく立って動いている状態、右手のしびれがある他は神経学的所見(-)、BP:166/66、BT:35.9°C、paper bagにて加療。(7:00)約5時間睡眠後、症状落ち着いた。異常行動軽快、過換気症候群回復。安定剤希望、カームダン錠0.4mg 1T 1回分。(8:58)症状落ち着いた。咽頭発赤(+)、心音、呼吸音正常。 CRP定量:6.8、WBC:97.1×10 ² /μL。本剤は中止。カロナール錠200mg 2T 1×頓 4回分処方。	異-1-45
240	B06022861	20	年	男性	①異常行動 ②過換気	2007/2/4	不明	2007/2/5	1:52	×	No	—	No	—	—	—	No	不明	2007/2/4 (11:25)救急外来受診。昨日より鼻汁が出た。本日起床時より、悪寒、関節痛が出現。BT:38.8°C、鼻汁(+)、咳嗽(-)、喀痰(-)、頭痛(+)、頸部リンパ節腫脹(-)。インフルエンザA型治療の為、タミフル75mg×1/日投与開始。 2007/2/5 (1:52)異常行動、過換気症候群発現(非重篤)。寝ようとしたら急に不安になって、叫びだしたりしたため救急外来受診。意識清明、座れなく立って動いている状態、右手のしびれがある他は神経学的所見(-)、BP:166/66、BT:35.9°C、paper bagにて加療。(7:00)約5時間睡眠後、症状落ち着いた。異常行動軽快、過換気症候群回復。安定剤希望、カームダン錠0.4mg 1T 1回分。(8:58)症状落ち着いた。咽頭発赤(+)、心音、呼吸音正常。 CRP定量:6.8、WBC:97.1×10 ² /μL。本剤は中止。カロナール錠200mg 2T 1×頓 4回分処方。	異-1-90
241	B07013249	20	年	女性	譫妄 異常行動	2007/4/2	16:40	2007/4/2	服用後、数時間	—	—	—	—	—	—	—	—	無	2007/4/2 16:30頃 母親が来局。患者は高熱(39.5°C)のため車の中にいた。A型インフルエンザに対して、本剤の投与を開始。帰宅後すぐに夕方の分として本剤とカロナールの服用を指示。16:40頃には服用したと考えられる。服用後、数時間でうわごと、フラフラと無意識に歩行。(この段階では高熱状態継続) 2007/4/3 母親、患者の判断により、本剤の投与を中止。熱はほぼ平熱に低下。本剤、カロナール以外の薬を投与継続。午前中に、処方医受診。昨晩の症状・行動について連絡。セフゾンカプセル100mg3cp、3×ndE 4TD処方追加となる。異常行動は回復。 2007/4/9 インフルエンザ完治を確認。	
242	B07003477	23	年	男性	異常行動	2007/1/24	不明	2007/1/24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	統合失調症(疑い)	他院にて処方(クレミン(25)、リスパダール(2)、アキネトン(1)、ベケタミン、ベンザリン(10)、テグレトール、ロヒプノール(2)) 2004/01/24 (午前中)高熱38°C(インフルエンザ)にて当院来院。インフルエンザ検査にて、A型インフルエンザと診断。シンメトリル2T 2×3T、ムコソルバン、フロモックス、ムコスタ3T、カロナール(頓用)10T 1T/回処方。精神薬を服用している。シンメトリルから本剤に変更する。(精神神経症状について十分な説明の後、本剤1cap服用するように指導され処方)帰宅し本剤75mg×1/回服用後、自宅マンション6階から飛び降りる。患者は一命を取り留めるが、現在身体障害者となっている。 [患者情報]もともと熱を出すつらフラフラする体質で、異常行動を起こす前にもめまい等起こしている。	異-3-20
243	B07013331	23	年	男性	異常行動	2007/2/10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	2007/2/10 インフルエンザ陽性に対して、本剤の投与を開始。投与開始後5~6時間後(夕方)に急に玄関に飛び出し、玄関前にてぼーっと立ってぼんやりしている所を親が発見した。その後意識は回復した。患者はその事を覚えていないとのこと。	
244	B07003186	24	年	女性	①異常行動 ②感情不安定	2007/4/17 2007/4/18	朝 夕	2007/4/18	23:00	—	No	—	—	—	—	—	No	不明	4月18日(23:00)異常行動、感情失禁発現。 吐き気あり。気分が高揚し、走り出したい気分となり、何をみても笑いが止まらない状態となった。自制しようとする意識もあるが、走り出したい自分を止められず(自覚症状あり)、部屋の中で我慢していたが、1階に下りて母親に「助けて」と訴える。 4月19日(0:00)母親に連れられて来院。その後、大声で笑いがとまらない。そのうち笑いが止まらないことに対して泣き始めた(1:30まで)。見当識障害多少あり(なぜ救急車にきたかわからない)。入院。入院後も泣き続けていた。 (6:00頃)ほぼ元通りの人格に戻った。	異-3-19